

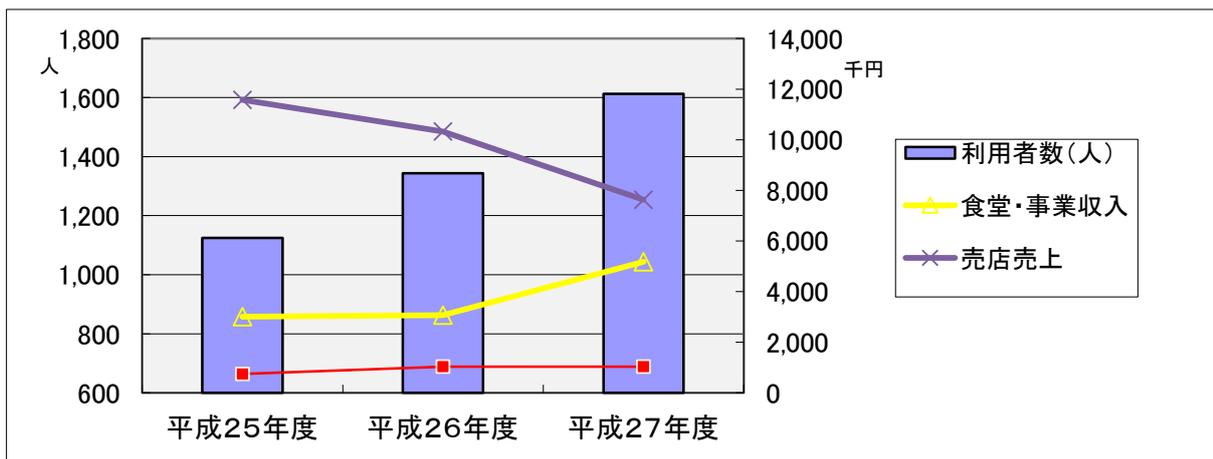
(14) 武石巢栗溪谷緑の広場（武石観光センター）利用実績

- 当施設は、昭和53年の開所以来37年となりました。
- 平成27年度は、これまで行っていた「ドライブイン中心の営業」の形態を改め、施設の再認知と活性化を図るため、食事部門の改善や施設における企画展示等の自主事業を積極的に取り組むこととしました。
- 食堂運営では、地元武石産のそば粉を使った「手打ちつけそば巢栗膳」を新たに考案し、看板メニューとして位置付け、「そば処巢栗」と銘を打って営業を行った結果、手打ちそばの提供数が3,331食、そば祭り2日間で1,546食、合計4,877食となりました。食堂の収入は前年比2,109千円、68.7%の大幅増となりました。
- 売店部門では、まず、従前の場所を利用者の利便や、施設の沿道からも分かり易い、食堂に隣接する別棟施設に移転し、LED照明の付け替えや、地元の方が作る民芸品コーナーを設けるなど、改善策を講じ、売上げと利用者の増に努めました。
一方で平成27年度から、練馬区中学校のスキー教室におけるお土産品の購入が、生徒の安全性や効率性等の観点から練馬区の意向も踏まえ、武石少年自然の家に移管したことから、前年比2,701千円、26.1%の減となりました。
- 施設全体における周知と集客を図るため、写真展とプチそばまつりをコラボしたオープニングイベントや武石地域自治センター等及び練馬区と連携し、アニメをテーマにした「練馬区っておもしろい！展」を開催しました。
また、武石地域で開催された「武石花祭り」及び練馬区の「照姫まつり」や「練馬まつり」でのPR、さらには、SBCラジオなどの各種メディアを活用したPRなどを積極的に行ってまいりました。
- また、7月と10月に実施した参加型イベント「森の遊び塾」や上田市内小学校や保育園へのキャンプ場利用促進チラシの配布を行うとともに、市内公民館へのチラシの配布とポスターの掲示を行った結果、前年比257人、19.1%の増となりました。入館料収入については、キャンプ場の利用料金への割引制度を設けたことから、前年並みとなりました。

① 開場期間 平成27年4月25日～11月15日

② 利用状況

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	前年度比較
利用者数(人)	1,125	1,344	1,601	257
食堂・事業収入(千円)	3,009	3,068	5,177	2,109
売店売上等(千円)	11,684	10,329	7,628	△ 2,701
入館料等(千円)	746	1,029	1,033	4



③ 指定管理料等の推移

(単位：千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	前年度比較
指定管理料	8,266	9,769	11,117	1,348
事業費	23,098	22,947	23,223	276

④ 月別利用状況

(単位：日・人)

月	開館 日数	キャンプ場	釣堀	そば打ち 体験	合計
4月	6	0	13	0	13
5月	28	44	183	0	227
6月	25	12	51	0	63
7月	29	290	78	9	377
8月	31	191	402	21	614
9月	27	81	110	11	202
10月	27	46	59	0	105
11月	13	0	0	0	0
合計	186	664	896	41	1,601
H26	186	630	669	45	1,344
増減	0	34	227	▲ 4	257
前年比(%)	100.0	105.4	133.9	91.1	119.1

⑤ 実施イベント

(単位：人)

実施日	イベント名	参加人数
4/25～5/31	躍るとき・花景色 滝沢詳治写真展	830
4/25	ふちそばまつり	36
7/25～8/23	練馬区っておもしろい！展	1,235
7/31	森の遊び塾	55
10/10	森の遊び塾	21
11/14・15	新そば祭り	1,546
合 計		3,723